

ワールドスターコンテスト 2021 王子グループ受賞作品のお知らせ

王子ホールディングス株式会社(社長:加来正年、本社:東京都中央区)は、世界包装機構(:WPO: World Packaging Organisation)主催の「ワールドスターコンテスト 2021」において、王子グループの王子コンテナ株式会社(社長:伏野裕、本社:東京都)、森紙業株式会社(社長:北村正、本社:京都府)が開発した4作品が、「ワールドスター賞」を受賞しましたことをお知らせいたします。この4点は、先に開催された「日本パッケージングコンテスト 2020」でも入賞しております。

今後も王子グループの総力をあげ、これまでに培った技術に、新しい発想を加えた新製品開発と提案によって、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

《受賞作品》

◆『海外向け自動車部品 コンソールボックス集合包装の改善』

スズキ(株)／王子コンテナ(株)

(日本パッケージングコンテスト 2020 包装技術賞／ロジスティクス賞 受賞)



輸出向け自動車用コンソールボックスは、1ケースに24個収納して輸出していたが、1製品ごとに発泡PSとPE保護シートを使用しており、資材コストと梱包作業に課題があった。そこで製品を交互に並べ、表に出ない製品の内側で固定することで、変形・擦れ・接触を防ぎ、さらにプラスチック材料の使用を大幅に削減し、資材点数、包装体積も削減した。

◆『縦型カップ麺(20食)易開封ケース』

日清食品HD(株)／王子コンテナ(株)

(日本パッケージングコンテスト 2020 包装部門賞／輸送包装部門賞 受賞)



縦型カップ麺の輸送箱は、1ケースに20食入りが主流であるが、高さが低くサイズも大きく開封しにくい。このためカットテープやジッパーカットを使用しているが開封作業には慣れが必要であり、また廃棄時にカット部が残り手間となる。そこで易開封ミシン目と罫線加工により、開封作業時間を約85%、また開封から解体までの作業時間を約40%削減し、廃棄時の切れ端発生も防止した。

◆『うるるユニット用 化粧パネルの包装設計』

ダイキン工業(株)／王子コンテナ(株)

(日本パッケージングコンテスト 2020 包装部門賞／工業包装部門賞 受賞)



業務用無給水加湿ユニット「うるるユニット」用パネルという平らな製品のオール段ボール包装を設計開発した。貼り加工の不要な緩衝材と、テレスコープ形(0300)の外装箱とを組み合わせ、緩衝材は組立・製品へのセットも容易なものを4コーナーに配置した。前後左右上下の6方向を効果的に緩衝保護でき、1種類に共通化も実現。製品保管段積数も20段を実現した。

◆『ノートPC バッテリー用発送箱／緩衝材』

森紙業グループ

(日本パッケージングコンテスト 2020 包装部門賞／工業包装部門賞 受賞)



一般顧客向けバッテリー交換用の往復箱の設計を行った。全国へ発送(空輸・船便含む)できる梱包仕様、再梱包の容易さも考慮した。バッテリーサイズが荷札より小さく、形状が左右非対称のため、巾を確保しつつ固定でき、容易に梱包・返送できる緩衝材の仕様とし、ペロの差し込みだけで開梱・再梱包可能とした。外箱は荷札が貼れる最小サイズとした。

【ワールドスターコンテスト】

世界包装機構が主催し、各国の包装団体にて表彰を受けた最新の技術やアイデア、デザイン性を備えたパッケージングのなかから、さらに厳選して世界に紹介することを目的としているコンテストです。

2021年5月 アルゼンチン・ブエノスアイレスにて表彰式が開催される予定です。



**WORLDSTAR
WINNER 2021**

本件に関する問い合わせ先

王子ホールディングス株式会社

広報 IR 室

TEL: 03-3563-4523 E-mail: oji-holdings@oji-gr.com